

2026年3月7日

国士舘大学大学院グローバルアジア研究科

2026年度入学試験問題

修士課程 専門科目 (選択)

ビジネスコミュニケーション分野(地域)

試験時間 60分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと。
2. 解答は黒鉛筆を使用すること。
3. 机の上は、受験票、筆記用具、消しゴム、時計以外は置かないこと。
4. 問題用紙に受験番号を忘れずに記入すること。
5. 試験終了後、問題用紙、解答用紙共、回収します。

受験 番号	
----------	--

国土館大学大学院 グローバルアジア研究科

2026年度

修士課程入学試験問題 専門科目：ビジネスコミュニケーション分野(地域)

以下の問題のうち1つを選択し、解答用紙に問題番号を記入して記述してください。

問題番号：2613041

社会科学における記述と分析の違いについて、具体例を上げながら説明しなさい。

問題番号：2613042

国民国家の形成過程における包摂と排除について、具体例を挙げながら自由に論じなさい。

国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	グローバルアジア研究科
試験期別	第Ⅲ期
試験区分	修士課程 専門科目
試験科目名	ビジネスコミュニケーション分野（地域文化）

■出題の意図

地域文化研究分野においては、配布している『受験準備の手引き』に掲載されている指定参考図書（①松村圭一郎、他『文化人類学の思考法』世界思想社、②筒井淳也『社会を知るためには』ちくまプリマー新書）に基づいて、以下の意図をもって出題しています。

- ①修士課程2年間の学修に備えた、専門的な知識の基礎が身についているかを図る。
- ②地域文化研究についての応用能力や理解度を知るため、具体的な事例等で説明できるかを図る。
- ③論文を書くために必要な文章能力があるかを図る。

■採点のポイント

- ①地域文化研究を進めるための基礎知識をどの程度有しているか。
- ②応用力と説明能力がどの程度あるのか。
- ③論文執筆に必要な文章構造や表現はどの程度なのか。